

平成 3 0 年度

苫小牧 CCS 実証試験センター

地上設備の操業に伴う

A 重油購入仕様書

平成 30 年 3 月 12 日版

日本 CCS 調査株式会社

1. 目的

本仕様書の目的は、日本ＣＣＳ調査株式会社（以下、「弊社」という）が苫小牧で実施する二酸化炭素の分離・回収及び圧入の実証事業に伴い、「苫小牧ＣＣＳ実証試験センター地上設備」の操業運転で使用するＡ重油（上期分）の購入仕様を規定することである。

2. 適用範囲

本仕様書は、弊社が実施する予定の、苫小牧ＣＣＳ実証試験センター内の地上設備の操業に必要なＡ重油（上期分）購入に適用する。

3. Ａ重油の購入スケジュール及び数量

本仕様書で想定している運転スケジュールを以下に示す。

苫小牧ＣＣＳ実証試験センター内の地上設備の操業は、平成３０年４月１日～平成３１年３月３１日の運転期間を予定している。

操業運転期間のうち上期分に購入するＡ重油の仕様と、上期の購入総量見通し（今後、操業の都合により変更の可能性もある）を添付資料－１に示す。

Ａ重油の引き渡しは、苫小牧ＣＣＳ実証センター内、重油タンクへのローリーからの充填とする。数量の確定方法及び納期については別途協議とする。

4. 機密保持

Ａ重油納入者は本仕様書を本目的以外に使用してはならない。

以 上

添付資料－１ Ａ重油仕様および購入量見通し

添付資料－２ 弊社業務の概要および苫小牧ＣＣＳ実証試験センターの所在

添付資料－３ 苫小牧ＣＣＳ実証試験センター全体図、Ａ重油タンク周辺図、注油口、
アースリール

(添付資料－１)

1. 仕様

1) 一般性状

ア. JIS1 種 1 号の規格を満たすこと。

イ. 商品規格として硫黄分が 0.4%以下のものを選定すること。

ウ. 4 月～9 月の各月において納入がある場合、納入される A 重油を構成する各ロットの硫黄分データを、納入時に提出すること。

2) 動粘度

ア. -20℃での動粘度が 40cSt (40mm²/s) 以下であること。

イ. 9 月に納入がある場合、納入される A 重油を構成する各ロットの 50℃、0℃、-20℃での動粘度（実測データ）を納入時に提出すること。ただし、ロット数が月当たり複数ある場合は、それらの中からランダムに選んだ 2 ロット分について提出すればよい。

3) 元素分析値（CHNO）

4 月～9 月の各月において納入がある場合、納入される A 重油を構成する各ロットのそれぞれについて、炭素（C）、水素（H）、酸素（O）、窒素（N）の元素分析値を提出すること。

4) 納入

基本的に、18 kL ローリーで納入すること。納入の詳細は別途打合せる。

2. A 重油の購入総量見通し（今後、操業の都合により変更の可能性もある）

月	数量（kL）
2018 年 4 月	480
2018 年 5 月	384
2018 年 6 月	0
2018 年 7 月	506
2018 年 8 月	496
2018 年 9 月	480
計	2,346

（四捨五入の都合により、上記表の合計数は合わない場合がある。）

(添付資料－２)

●社名：日本CCS調査(株)

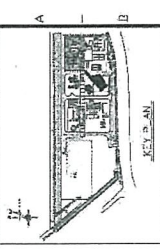
<http://www.japanccs.com/>

●事業内容：二酸化炭素（CO₂）の分離・回収、輸送、地中貯留技術の事業化調査及び
研究開発諸業務、実証試験（詳しくはWebをご参照ください）

●苫小牧 CCS 実証試験センターの所在



以上

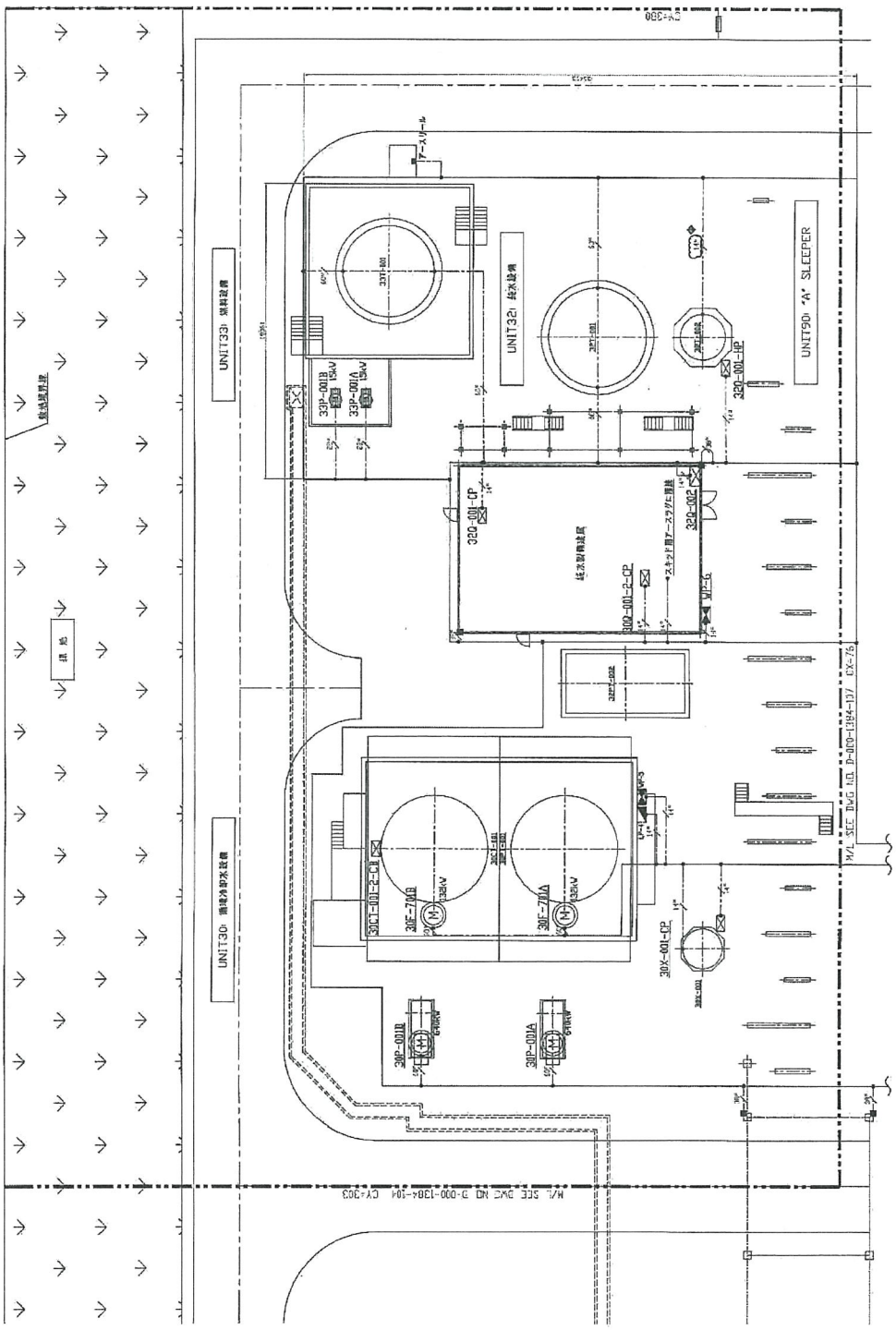


記号	名称	備考
—	電圧検出線 (ON/OFF)	検知線
—	電圧検出分岐配線	IV
(H)	低圧電動機	電圧: 100VAC系統
(M)	高圧電動機	電圧: 1000VAC以上
(L)	ヒータ	
■	環境用電燈	
■	照度計電圧	
■	工場の動力系統	
⊗	質量線	
—	メカナニク	
■	電圧検出線	
■	接地線系統	
⊕	接地ヒューズ装置 (電気)	

は、正

●電線(15kW未満)	g ²
●電線(15kW~37kW未満)	g ^{2a}
●電線(37kW以上)	3g ²
●高圧・特高	60 ²
●電線保護管	38 ²
●高脚・工事費	14 ²
計一ヶ月	7, 9 ²

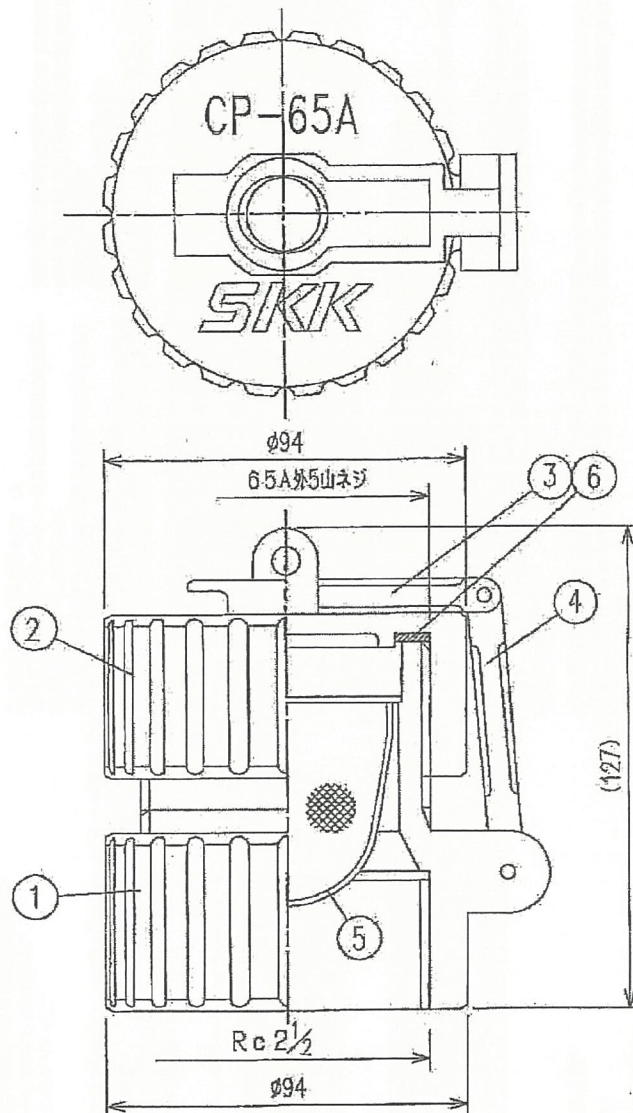
4. 陸地側の有償に對しては、現地の慣習に準じ使用のうえ、期限を以て貸付とする。
5. 寸は百文とし、現地の慣習を要すること。



總行店：(中國銀行)
國幣號碼：FA 10
儲蓄號碼：A B R

[illegible]

MS型N-65A注油口(外5山)



型 式:CP-65A5

6	パッキン	NBR	1
5	ストレーナー	SUS 40 [#]	1
4	封金A	ADC	1
3	封金B	ADC	1
2	キャップ	ADC	1
1	本体	ADC	1
NO.	DESCRIPTION	MATERIAL	PIE.

名称 MS型N-65A注油口(外5山)

図面番号 TB-1511C

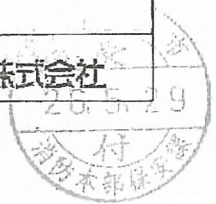
SKK 昭和機器工業株式会社

△ 注意

○本製品はガソリン・軽油・灯油・重油を対象としております。
前記以外の他の油種へのご使用につきましては、最寄りの当社
支店・営業所へお問い合わせください。
なお、前記以外の他の油種へのご使用の場合、本製品は補償の
対象外となりますのであらかじめご了承ください。

○本製品の故障の発生を考慮して、事故や損害などに対する冗長
設計などの安全設計ならびに安全封鎖をお願いいたします。

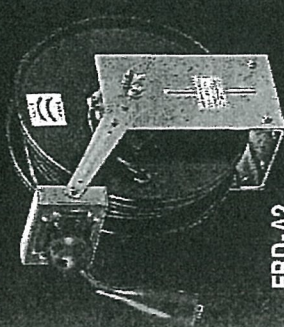
○本製品の使用あるいは不具合、または本製品と当社もしくは
他社の他製品とを接続した際の使用あるいは不具合に起因もし
しくは関連する直接的または間接的な損害、その他一切について
責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



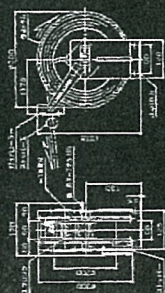
ERD TYPE EARTH REEL ERD型アースリール

引出し・巻取りやすい自動巻タイプ。
大型特殊車両等への取付も容易。

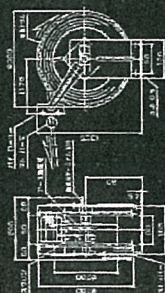
ケーブルの出し入れが多い作業現場でも、
手間をとらずに巻取りできます。
高所作業車などの特殊車両にも最適。



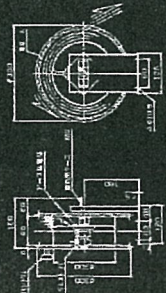
● ERD-A2型寸法図



● ERD-A2型寸法図



● EREH-A2型寸法図



ERD TYPE EARTH REEL ERD型アースリール

引出し・巻取りやすい自動巻タイプ。
大型特殊車両等への取付も容易。

ケーブルの出し入れが多い作業現場でも、
手間をとらずに巻取りできます。
高所作業車などの特殊車両にも最適。

■ ERD型アースリール仕様表

型名	巻取り長さ (m)	巻取り速度 (m/min)	巻取り力 (kg)	巻取り径 (mm)	巻取り幅 (mm)	巻取り高 (mm)	巻取り幅 (mm)	巻取り高 (mm)	巻取り幅 (mm)	巻取り高 (mm)
ERD-A2 (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
ERD-A2 (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
ERD-A2 (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
ERD-A2 (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20

任意で巻取れる手巻式のEREH型

■ EREH型アースリール仕様表

型名	巻取り長さ (m)	巻取り速度 (m/min)	巻取り力 (kg)	巻取り径 (mm)	巻取り幅 (mm)	巻取り高 (mm)	巻取り幅 (mm)	巻取り高 (mm)	巻取り幅 (mm)	巻取り高 (mm)
EREH-A (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
EREH-A (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
EREH-A (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
EREH-A (ケーブル用)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20

● ケーブル用には、特設のケーブルクリップが用意されています。 ● 仕様書・マニュアル

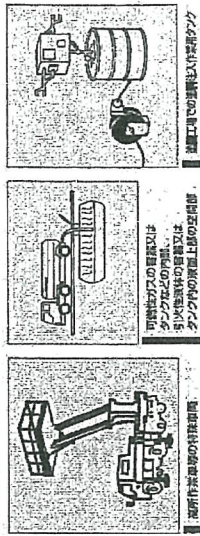
特長

- 本体を取付けるだけでポスターが取れます。
- 高容量のアース線巻付で、ターミナル端子から簡単に取付が可能です。
- 軽便コンパクトで作業場所を狭くしません。

用途

- ガンリッ、その他液体危険物のタンクローリー車に。
- 電線溝 (鉄線)、高所作業車・リフト・ポンプ車などの特殊車両に。
- 燃料貯蔵地など危険物取扱所や整備場など取付を必要とする場所に。

使用場所の例



静電気による爆発や火災が生ずるおそれのある場所では、
アースリールをお使いください。

用途

- タンクローリー車、ドラム缶などの引込液体、ガスなど可燃物取扱場所等に。
- 引火性の物を扱う場所、接点材料等を扱う場所。
- 石油製品取扱工場、化学プラント、ガスタンク周辺、燃料取扱設備等に。
- その他化学設備、その他設備に。

資料

可燃性物質が存在する場所では、静電気放電が火災の原因になり得る。火災を引き起こす可能性がある。労働安全衛生規則や消防法の中では、静電気による爆発や火災が生ずるおそれのある場所においての静電気を除去するための措置の必要性が定められています。

労働安全衛生規則

第27条(事業者は、次の設備を使用する場合において、静電気による爆発又は火災が生ずるおそれのあるときは、
接地、所電材の使用、導電性の付与、点火源となるおそれのない静電放電の除去その他の措置を講じなければならない。

消防法令第4条 危険物の取扱いに関する取付

第11条(2)「ガソリン、ベンゼンその他揮発性のある液体の危険物の貯蔵タンクの注入口付近には、
静電気を有効に除去するための接地電線を設けること。」

第17条(6)「石油設備には、給油ホースの先端に静電気を有効に除去する装置を設けること。」

■ おもな可燃性ガス源、燃焼の恐れのある燃焼ガス

可燃性ガス源	エネルギー (mJ)	可燃性ガス源	エネルギー (mJ)	可燃性ガス源	エネルギー (mJ)	可燃性ガス源	エネルギー (mJ)	可燃性ガス源	エネルギー (mJ)
メタン	0.28	シプロロリン	0.17	メタンガス	20	メタンガス	20	メタンガス	20
プロパン	0.28	エチレンジオキサイド	0.08	アルミニウム	20	アルミニウム	20	アルミニウム	20
ヘブタン	0.24	水素	0.019	塩化ナトリウム	10	塩化ナトリウム	10	塩化ナトリウム	10
ベンゼン	0.20	二酸化炭素	0.009	二酸化炭素	80	二酸化炭素	80	二酸化炭素	80

静電気の発生で問題になる可能性のある場所

- 化学性物品を扱う工場
- 高分子化合物、フィルム、バルブ、粉体等の絶縁性の物を扱う場所
- 燃料、油、ガス、液体等を扱う場所
- 石油製品の製品 (ガソリン、シンナー等の危険物など) を扱う場所
- 印刷、製本の加工工程の処理等

静電気の発生による事故例

- 火災・化学製品工場の爆発事故
- 建設現場での火災
- 建設現場 (石炭除去作業、解体作業等) での粉塵爆発事故
- 精密機械を使用する作業現場での、機械の劣化・破損



安全に関するご注意

ご使用前の静電気の発生を防止するため、取扱説明書をよくお読みください。正しくお使いください。

本製品は、静電気の発生を防止するための装置です。

株式会社ハタヤリール

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-3231 (代)



ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001

ISO 9001